

2021年4月18日

祈りの時

詩篇15篇1～5節

＜ 15 ＞ ダビデの賛歌

15:1 【主】よ。だれが、あなたの幕屋に宿るのでしょうか。だれが、あなたの聖なる山に住むのでしょうか。

15:2 正しく歩み、義を行い、心の中の真実を語る人。

15:3 その人は、舌をもってそしらず、友人に悪を行わず、隣人への非難を口にしない。

15:4 神に捨てられた人を、その目はさげすみ、【主】を恐れる者を尊ぶ。損になっても、立てた誓いは変えない。

15:5 金を貸しても利息を取らず、罪を犯さない人にそむいて、わいろを取らない。このように行う人は、決してゆるがされない。

1 幕屋に宿ることと聖なる山に住むことがペアになっています。ダビデは主の幕屋に宿ることを願っています。天幕は主を礼拝する所、主と交わる場所です。モーセが荒れ野を旅している時、昼は雲の柱、夜は火の柱が天幕の上に立って、炎天から、夜の寒さ、暗さから民を守りました。主と交わって、主の麗しさを仰ぎ、主の愛、主の良くしてくださったことを思いめぐらしましょう。

2 第二は聖なる山に住むことを願っています。住むという生活、仕事というテーマに発展しています。私たちの生活が礼拝から始まって、神様に遣わされた所、おかれたところを御心の所と信じて主に栄光を帰していく生活に祈りの輪が広がっています。主と交わってよき証しの生活が送れるように祈りましょう。

3 2節は「正しく歩み、義を行い、心の中の真実を語る人」と歩む、行う、語ると3つの動詞が出てきます。主の幕屋に住み、主と交わって、生活の中での歩み、行い、語ることが正しく、真実となるように祈りましょう。3節はその否定形です。主と交わって口や手が罪を犯すことのないように祈りましょう。

4 4～5節は社会生活において、人との関係、交わりにおいても不正、悪、罪に走らないように、誘惑に落ちないように祈っています。ダビデは詩篇27篇でも「私のいのちの日の限り、主の家に住むことを。主の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、そのために」と祈っています。主の麗しさを仰いで祈り、揺るがされない人生を送りましょう。

2021年4月第3の主の日の礼拝、
イエス様は復活後40日、6週間の間、弟子た
ちに現れてご自分の復活の確かさを示し、弟子
の信仰を確かなものとされました。

4月はイースター月間として復活されたイエス様
を思いめぐらしましょう。

イエス様を心の中心にお迎えして復活の力、恵
みに与って、不信仰に打ち勝つ
勝利の毎日を歩みましょう。

礼拝、その他の集会が
祝福されるように祈りましょう。

リモートで礼拝を守っておられる方々が祝福され
るように祈りましょう。

試練、戦いの中におられる方々が守られ強めら
れるように祈りましょう。

主を求めておられる方々が
復活のイエス様の力を受けて信仰によって歩ま
れるように祈りましょう。

コロナ下でも一人一人が守られるように、
教会の集会も守られるように祈りましょう。
教会のメンバーの方々、その家族、子供たちを
覚えてお祈りしましょう。

新しい道に進まれる
友のことを覚えて祈りましょう。
あたらしく教会に来られる方々が豊かな祝福を
受けられるように祈りましょう。

主の祈り

天にまします我らの父よ
願わくは御名をあがめさせたまえ
御国を来たらせたまえ
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく
我らの罪をも赦したまえ
我らを試みにあわせず
悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは
限りなく汝のものなればなり アーメン